

ドイツ語IIA (German IIA)

担当教員名: 准教授 桑形 広司

【概要】

週一時間のドイツ語Iの授業ではせいぜい文法の基本がわかる程度で、ドイツ語のエッセンスに踏み込むにはまだまだ不十分です。

そこでドイツ語IIの授業では、比較的短いドイツ語の文章を使って一年間学んだドイツ語Iの基礎知識の復習をかねて応用力の充実に努めていきたいと思っています。

使用する教科書の舞台はドイツの医療現場です。ドイツの医療現場で使われているドイツ語とはどんなものか、やさしいテキストを使って学んでいきます。また夏休みにフライブルク大学主催の夏期講座に参加したい受講者には出発前の準備となるように配慮していきたいと思っています。またドイツ語検定を目指す受講者のためになるように受験対策となる練習問題を毎回出題したいと考えています。

【授業の一般目標】

なによりも一年次にはあまりできなかった読み方の向上に努めたい。

ドイツ語で作文をすることで語彙数、基本表現の拡大充実をはかるとともに、簡単な医療用ドイツ語の習得も目指したい。

【成績評価方法・基準】定期試験の成績を主とし、これに出席、小テストの成績等の平常点を加味して評価する。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

質問がある場合は本校地6号館（愛学館の北側）2階にある研究室に
たずねてきてください。